

父親たちも楽しく学校活動へ参加し

子ども達、母親、学校から喜ばれる活動とは

下関市立桜山小学校PTAおよびさくら会

1 学校地域の概要

P T A 会 長	中 野 竜 二
学 校 長	大 谷 昌 之
さくら会会長	吉 村 邦 彦
児 童 数	2 1 6 名
	さくら 2 名
	1 年 生 2 9 名
	2 年 生 4 2 名
	3 年 生 2 5 名
	4 年 生 4 3 名
	5 年 生 4 8 名
	6 年 生 2 7 名
家 庭 数	1 6 8 名
教 職 員	1 9 名
所 在 地	〒750-0061



下関市上新地町2丁目5番10号

T E L 083-222-2649

F A X 083-222-1648

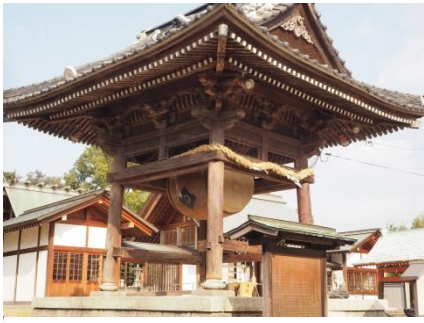
E mail sakurayama-shou@edu.city.simonoseki.yamaguchi.jp

(1) 校区の特色

校区一帯は、昔、赤間関市（現下関市）周辺地として静かな所であったが、明治34年山陽線の開通、明治38年関釜航路の開通などによる下関の繁栄は次第に西部地区にもおよんだ。特に下関駅の現在地移転後は、より発展した。

校区には明治維新の志士を祭る桜山神社をはじめ、高杉晋作率いる奇兵隊と報国隊が小倉戦争のさい焼け落ちる小倉城から持ち帰った大太鼓が、小倉戦争の戦勝祈願を行った氏神の厳島神社に奉納され。地区には、高杉晋作終焉の地など多数の数多くの史跡があり、児童の郷土学習に役立っている。





〈厳島神社大太鼓〉



〈高杉晋作終焉の地〉



〈桜山神社維新志士の墓石〉



〈奇兵隊結成の地・白石正一郎旧宅の跡〉



〈ひょうたん井戸〉

※ 神霊は現在 391 柱
(神霊碑は 396 柱)。

吉田松陰神霊、

奇兵隊士 256 柱

報国隊士 96 柱

諸隊士 38 柱、計 391 柱

※ ひょうたん井戸は、高杉晋作が、攘夷派の刺客から丸 1 日身を隠した井戸として伝えられている。

(2) 学校の特徴

大正 4 年、桜山尋常高等小学校として創立し、9 年に今の場所へ移転する。

昭和 20 年戦災により校舎を焼失するが、22 年に再興し開校(1～3 年生名教職員名)する。児童数も創立当時の 608 人(9 クラス)から 1,815 人(31 クラス)まで増え続けた。30 年神田小学校の新設に伴い、新地町・伊崎町・新地西町の一部が同校に移り、商店街地域は少なくなった。

61 年に現在 3～6 年生を対象としたファンファーレバンドを桜山小学校後援会の協力で結成。近年、高層アパート等の建築が目覚ましく下関西部地区における。交通至便の住宅地域となったが少子化に伴い、児童数は減少を続けてきた、現在 22 人前後を保っている。

平成 23 年には、さくら会(おやじの会)を発足、25 年からはコミュニティースクールも始まる。

現在ではファンファーレバンドが、1 年に 1 回地域祭りのリトル釜山フェスタで演奏発表し地域を巻き込み今年、平成 27 年には桜山小学校は創立 100 周年を迎える。



〈リトル釜山フェスタ～平成 26 年～〉

(3) 学校経営基本構想

山口県教育の基本目標「未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成」

下関市の学校教育目標「生命きらめき 未来を拓く 下関の教育」

～いきたい学校 帰りたい家庭 大すき「ふるさと下関」～

〈 校 訓 〉

「正しく」「強く」「美しく」

学校教育目標

「心身ともに健康で、自ら学び、創意と活力に満ちた心豊かな児童を育成する」

〈めざす児童像〉

- 自ら学ぶ子
- 元気でがんばりぬく子
- 心豊かな子

〈めざす教師像〉

- 強い愛情と情熱にあふれた教師
- 常に研鑽に励み、高い専門性を身につけた教師
- 豊かな人間性と社会性を身につけた教師

本年度重点目標

- 安全・安心な学校づくり
- しっかりとした学力を身につける学校づくり
- 特色ある教育活動を推進する学校づくり

生活重点目標（レインボーチャレンジ）

あいさつ・言葉づかい・時間・清掃
廊下歩行・くつ、スリッパの整とん

○安全・安心な学校

- ・計画的な生活アンケートの実施対応
- ・深刻な悩み相談に含めた緊急避難体制の充実と緊急情報体系の整備
- ・定期的な教育相談会による全教職員による共通理解、共同実践
- ・交通安全指導や積極的な生徒指導による規律正しい児童の育成
- ・規則正しい生活習慣の改善（早寝・早起き・充実した朝ご飯）

○学力の向上

- ・学力向上全体プランに基づいた実践と検証
- ・校歌的な朝学の計画と実践
- ・長期休業中の家庭学習の充実と補充指導の計画・実践
- ・家庭学習の確実な把握と分析及びそれに基づいた補充指導の実践
- ・授業公開を中心とした校内研修の充実による個々の授業力の向上
- ・読解力と作文力の向上

○特色ある教育課程の創造

- ・ファンファーレバンドの充実と発展（地域貢献等）
- ・特色ある集会活動の創造と実践
- ・縦割りなかよし班活動の充実と実践
- ・地域人材や地域施設・史跡の活用や出前講座等の積極的な活用、そのための人材・施設バンクの作成と教育計画への位置づけの実施



○家庭・地域との連携と情報発信

- ・桜山小コミュニティースクール運営協議会の充実・発展
- ・桜山ふるさと教育ネットなどのボランティア活動の推進
- ・校報、学級通信、HP、きらめきネットなどの効果的な活用による積極的な情報発信
- ・PDCAマネージメントによる学校評価の推進と学校改善体制の充実

○美しさと機能性のある学校環境

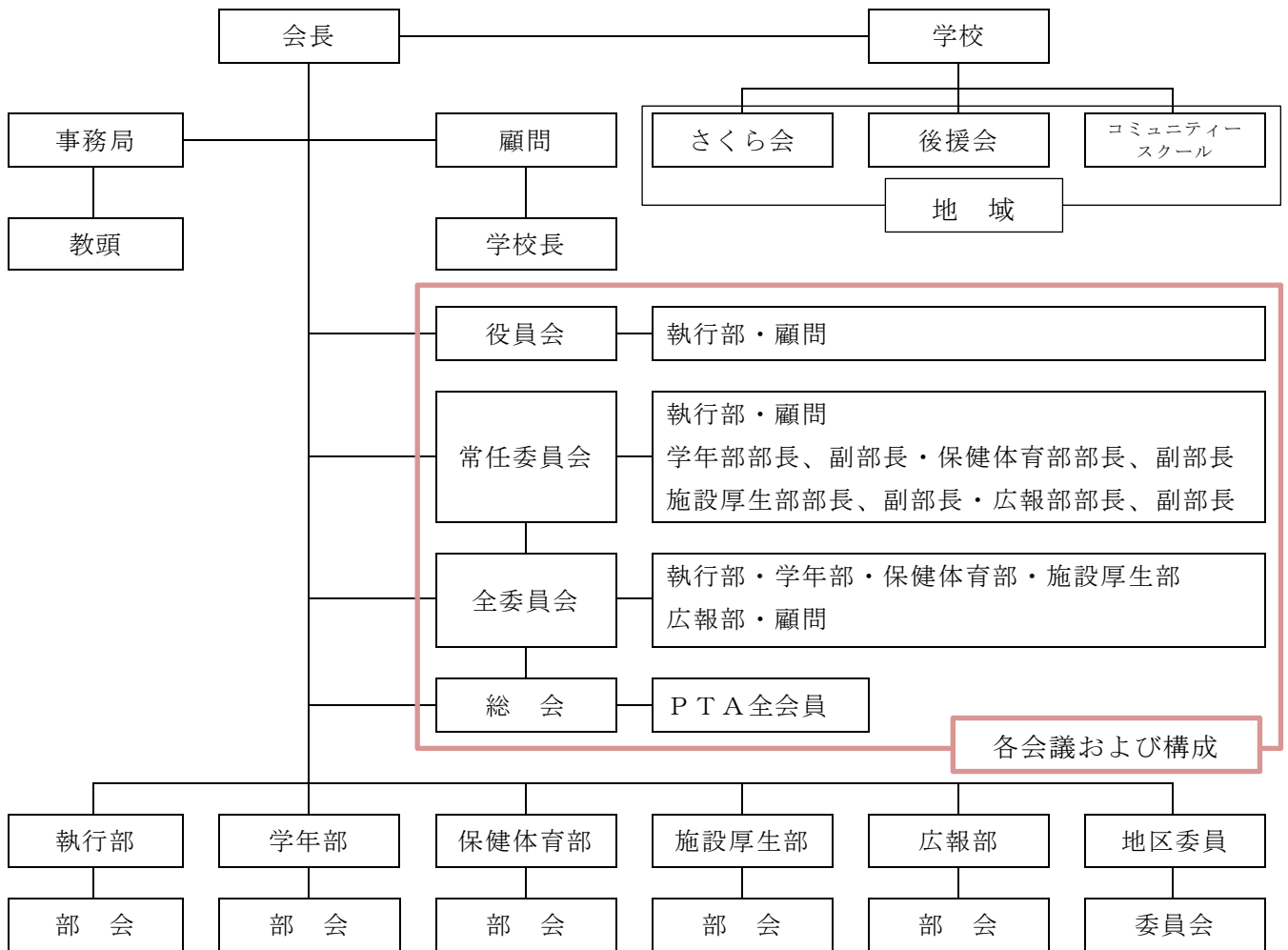
- ・常に安全で機能化された学校環境整備と児童の情操に寄与する栽培活動

○教職員の適正な服務管理と教職員評価の推進

- ・網紀の保持・勤務時間の適正化や面談等の充実による教職員評価の推進

2 P T Aおよびさくら会の組織図

(1) 組織図



(2) 役割

	活動概要	活動内容
執行部	重要な議題を審議 各専門部相互の連絡及び調整 対外の行事参加	各会議の資料作成・進行 市小P連行事の参加 中西部行事の参加 中学校校区行事の参加 桜っ子祭りバザーの統括 運動会の係り
学年部	学級・学年P T Aの活動推進	運動会の担当係り 桜っ子祭りバザーの出店 学級活動のとりまとめ
保健体育部	保健体育全般の推進	運動会、P T A競技のとりまとめ 小学校児童親睦球技大会の 中学校P T A親睦球技大会の

施設厚生部	給食・災害防止・施設環境の整備 ベルマーク活動の推進	ベルマークの活動 中学校校区育成協議会の参加
広報部	広報活動の推進	年3回の広報誌製作
地区委員	校区内安全点検に関すること	校区内の安全点検 110番の家の確認
さくら会	学校行事のサポート 学校行事の活性化 教職員との意見交換、情報交換 学校施設の修繕	運動会事前準備のお手伝い 運動会、PTA競技の参加 運動会の片付け 桜っ子祭りバザーの出店 学期毎の報告連絡・懇親会
後援会		備品の購入 年2回の意見交換、懇親会 地域との連携
よみきかせ	読み聞かせ	母親地域内の有志による読み聞かせ

3 研究テーマについて

父親として学校地域との連携 ～生きる力を育てる～

子どもを取り巻く環境は核家族化や少子化が進み、学校・地域の連携が希薄になっている今、父親の家庭教育への積極的な関わりや学校・地域活動の積極的な参加により、もっと父親が学校へ足を運び関心高めることがなにより親子の絆を強くすることを趣旨として「さくら会」が結成されました。

また、学校行事がより一層楽しくすることで子ども達に学校は授業受ける所だけではなく学校が楽しい場所だと思ってもらうには、これから学校との協力また中学校校区内の「おやじの会」との連携でさくら会として何ができるかまた何を求められているかを研究主題に取り組むこととしました。


4 活動内容

(1) 会員募集

平成23年度さくら会を発足し、初年度18名（教職員除く、家庭数191名の9.4%）参加して頂きスタートすることができました。

現在、平成26年度会員数17名地域の方も加わり徐々に輪を広げています。

学校でご家庭向けに配布するご案内の募集は、年2回の4月と9月に行っています。



平成25年4月吉日
さくら会 会長 吉村邦彦
PTA会長 中野竜二

保護者各位殿

今年にはさくらの開花が早く、すでに寒桜となり暖かい日が多くなりました。保護者の皆様にはご健勝 心よりお喜び申し上げます。

1年生の保護者のみなさま ご入学おめでとうございます。これから子供さんの成長に感動、感動で楽しい6年間にしてください。

さて、桜山小学校では『さくら会』が2年前より発足致しました。この会は 学校行事に次ぐ行事の出来ない『男子』をお借りする集まりです。他校の『親父の会』との違いは 親父でなくとも男性であれば誰でもご参加いただけます。

当会、発足の結末は 大切な子供たちが学校生活を楽しく過ごすために我々男性も楽しみながら協力しようという事を主旨としております。教諭、会費はありません。会員であっても参加の強制は一切ありません。基本的には参加のお願いは学校行事の準備と後片付けです。

入会のメリットとしては

- 同じ学校の男性保護者、先生方とのコミュニケーション
- 学校行事の事前確認 参加、地域との交流
- 子供の学校での様子観察（情報交換）、子供とのコミュニケーション

現在、会員数20名以上の方にお手伝い頂き、昨年度も会員の方が大活躍し子供たちにも保護者の皆さんにも本当に心から楽しんでもらい 参加者も楽しく行事参加しました。是非、皆様のご協力、ご参加をお待ちしております。
(会員にならなくても、学校行事のお手伝いの参加は宜しくお願ひします)

※1年生以外の学年の方も申し込みお待ちしております。
※ご協力頂ける方は下記を4月19日(金)までに担任の先生へご提出ください。

『さくら会』参加申し込み表

年 級 児童氏名 _____

ご協力保護者氏名 _____

ご連絡先(携帯またはアドレス) _____

〈さくら会募集案内〉

(2) 懇親会

各学期1回程度、教職員を交えて協議会・懇親会を行い年度毎の運営方針や各行事のお手伝いの確認、各行事の反省などを話し合い子ども達、学校の為父親でしかできないことを真剣に熱く語り合います。

懇親会では、お酒を交わしながら父親同士、教職員とここでもまた熱く語り合い、普段仕事などで学校の授業参観などに行く機会が少ない方々が、自分の子どもがどのような学校生活の様子を聞いたり子育ての相談をしています。

私達の一番の原点は、まず私たちが楽しくできること、そして子ども達に喜んでもらう為に私達に何ができるか、どのような活動をしたらよいかを楽しく食べながら飲みながら考え結果、さくら会が一致団結するように意識を持つ為にTシャツを作成し、各行事に着用しています。



平成24年 2月17日

さくら会 皆様

下関市立桜山小学校
さくら会会長 吉村邦彦
PTA会長 中野竜二

さくら会会合開催のお知らせ

初春の候、皆様方にはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。
さて、下記により6年生会員の送別会及び来年度行事確認、新役員選出を開催いたします。
お忙しいこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ御出席くださいますようお願いいたします。

記

日 時	平成24年3月10日(土) 午後6時半より
会 場	居酒屋 晋作 (厳島神社下)
議 題	1、24年度行事の確認 (中野氏より) 2、新入保護者の勧誘 (吉村より) 3、来年度役員推薦 (会長・副会長・会計)
会 費	一人、4,000円

※尚、現在さくら会に入会されていない保護者の方も、お誘い頂き参加していただければ幸いです。
※出・欠回答は3月2日(金)までに学級担任の先生へご提出してください。
(不明点やご質問は吉村090-8361-8261までご連絡ください) 切り取り線

<<さくら会定期会合出欠表>> さくら会会長 吉村 邦彦 行
3月2日(金)までに学級担任の先生へ提出をお願いします。

出 席 欠 席

年 組 児童氏名
出席者氏名

(上) さくら会会合開催のお知らせ

(左) さくら会Tシャツ (2色)

(3) 春季大運動会

- ・当日早朝準備片付け

運動会の早朝準備には、テント立てなどの力仕事は父親の手がどうしても必要な為、事前にさくら会の方々へお知らせを発送したりメールも活用して配信することによって当日の準備や後片付など人手が必要な時に率先し参加頂いております。

運動会の片付けが1時間以上かかっていたのが、今では1時間を切り他の保護者にも行動を誘発する役割も担っています。

今では、なくてはならない存在になり子どもや学校、母親の負担が確実に減っています。



〈運動会終了後、後片付け〉

(4) 警備活動

各行事では、交通整理、不審者の対応、保護者へのマナーのお願いなど、行事を安全に楽しくする為には、父親による警備活動は必要不可欠です。母親だけでは対応しにくい事は父親が見廻ることによって行事をより楽しく行えます。

(5) P T A 競技

今年度の P T A 競技は、教職員を含む学級別リレーを行いました。

この競技にさくら会もチームとして参加し、子ども達に楽しんでもらうという

コンセプトで、自前の自由な仮装衣装で走り自分達も楽しく、また子ども達には運動会のひと休憩の時間として面白く楽しい一時を過ごしてもらいました。

昼食後では、卒業生や全児童によって自由参加で行われる、よさこいタイム（よさこいソーラン）があります。この、よさこいタイムで、マリオの着ぐるみ着用し、子ども達と一緒に踊り子ども達や父兄からも高評価を頂き喜んでもらいました。

来年以降も模索しながら行う予定です。



〈行事際警備に着用する腕章〉



〈自由参加のよさこいタイム〉



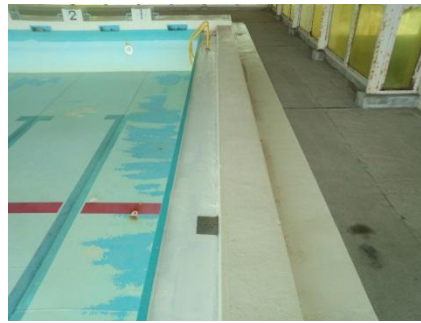
〈 P T A 競技終了後〉

(6) 学校施設修繕活動（プール修繕ボランティア活動）

学校施設の整備は、教育委員会の予算だけではすべて対応することは困難です。さくら会としても、児童が安全で学校施設が使用できるように考え優先順位をつけて、今年度、プールのオーバーフローの一部が錆で塗膜がめくれあがり非常に危険な為、プール開放前にボランティア活動として塗装を行い子ども達が楽しく安全なプール開きに貢献しました。



〈錆の腐食で危険になった〉



〈有志により塗装施工中〉



〈安全になりプール開き〉

(7) P T Aバザー

さくら会では、フライドポテト・唐揚げコーナーを出店し子ども達に人気なコーナーでそれぞれ父親の得意分野も活用して他のコーナーでも少数でも効率よく運営作業できるように活躍しています。

機材は、さくら会で購入したり、地域の団体に借りたりして収益を増やすように努力しています。

今年度より、研究助成金を活用して冷凍庫を購入、ソフトクリームを販売始めた結果子ども達に大人気で喜んでもらい今年のさくら会としての出店の収益を増やすことができました。来年度以降、安定的に収益を確保することで、収益の使途を児童への還元することで教育の充実にも貢献しています。



〈うどんコーナーで活躍するさくら会〉



〈今年度より実施のソフトクリーム〉



〈ポテト、唐揚げの出店〉

5 成果と課題

(1) 学校としての新しい取組み

運動会では新しい取組みとして、今までになかった応援合戦を取り入れたり、学校と子ども達にも何かを始めることの大切さをお互いに理解できたような気がします。

(2) 中学校区内での連携

中学校区内の小、中学校へP T Aバザーの際機材を無償にて貸出を行っています。連携をする事で喜んでもらっています。



〈運動会で応援合戦をする児童〉



〈中学校で機材を貸出ソフトクリーム〉



〈中学校で機材を貸出ポテト唐揚げ〉

(3) これからの課題

この地区の中学校区内には、小学校3校存続するその中で、桜山小学校の児童数は、216名の内、校区外通学者は32名にもおよぶ

小学校3校の児童数では、桜山小学校215名、神田小学校78名、関西小学校113名、3校計406名（平成26年5月1日時点）ですが、近年この地区においても確実に児童減少が続き、平成31年度推計値では、323名と約80名の減少となる中、学校適正規模・適正配置の指針に基づき統廃合の議論の必要性もあることは排除できない児童減少は参加して頂ける保護者の減少にも関わり、一人でも多くの保護者の方へ足を運び協力してもらおうなど、新しいアイデアや取り組みについても必要であろう。

【中学校校区内の小学校3校の児童推移】

	平成31年度推計値						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
桜山小学校	24	18	31	21	25	18	137
神田小学校	13	20	14	19	17	17	100
関西小学校	14	20	11	12	18	11	86
計	51	58	56	52	60	46	323

※31年度推計は校区外通学の影響を考慮していない。

5 おわりに

今までの活動により親子、保護者、先生との連携で信頼強化に繋がり、親も学校へ行くことの大切さを再認識させられた1年間でありました。

今までのこの研究成果を絶やすことのないよう、つぎの方々へ引継ぎ、さらに参加して頂ける方を増やし、今までの活動をさらに発展させていくことが、なにより一番大事なことです。

最後に、この研究助成の支援があることに感謝し、これからも子ども達の為、また学校・地域の為に貢献していきたいと思ひます。